

第10回

いきいき

わくわく

びさいフェスティバル

2008年12月13日(土) 9:20~12:00

境港シンフォニーガーデン

プログラム

スライドショー 「遊びは学び 美哉幼稚園の風景」
オープニング すみれ組歌「ぼくのおひさまパワー」

第1部 劇

1. さくら組 (年中4歳児)
体操劇「ゆっきらもっきらくるりん島」
2. チャトリっぷ組 (年少3歳児) & たんぼぼ (2歳児)
オペレッタ「20匹のごぶたとおおかみ」
3. すみれ組 (年長5歳児)
劇「せっきりのくりの木」
休憩

第2部 合奏

4. チャトリっぷ組・たんぼぼ組
踊り「ながれ星」合奏「星空カーニバル」
 5. さくら組
合奏「崖の上のポニョ」
踊り「ぼくのサイクリング」
 6. すみれ組 踊り「ソイヤ!」～和太鼓演奏
- エンディング 全園児による歌「にじ」
園長あいさつ



遊びの学校

びさい幼稚園



びさいフェスティバルにあたって

ちょっと高いハードルを跳ぶ。びさいフェスティバルはそういう機会だと思われ
ます。ハードルを立てるのは職員。跳ぶのは子どもたち。高すぎるハードルは跳ぶ気が
起こりません。低いハードルは跳んでもやりがいがありません。

適度な高さを設定することに、職員の精力がつきこまれます。職員側の狙いと子
どもの現実とが摩擦しあいながら、発表演目の形ができあがってゆきます。個々の子
どもごとに、持っている課題は異なります。できるだけ、個々にあわせた高さを設定し、
さらに、クラスとしての高さを見計らう。それがひいては、園全体のハードル、今年
度のフェスティバルの到達度を決定していきます。

年間を通して、発表の場としては最大ステージです。それでも、園生活全体から見
れば、一つの通過点に過ぎません。この日に至るまで放棄しなかった、その意欲が、
これからも子どもを成長させつづける力であり「生きる力」といわれるものです。今
日もその力が噴出することでしょう。

園長 西元和夫

オープニング ♪ぼくのおひさまパワー♪

おひさまのうえにたって

りょうてをひろげてみれば

ほらほらおひさまパワーが

ぼくのからだにながれる

きみのパワー（イエイ）ぼくのパワー（イエイ）

みんなのパワーがあつまれば

きみのパワー（イエイ）ぼくのパワー（イエイ）

ほらせかいがうごきだしている

きっとせかいをかえていくんだ

きみのおひさまパワー

だいちのうえにたって

りょうあしひろげてみれば

ほらほらだいちのパワーが

ぼくのからだにながれる

きみのパワー（イエイ）ぼくのパワー（イエイ）

みんなのパワーがあつまれば

きみのパワー（イエイ）ぼくのパワー（イエイ）

ほらせかいがうごきだしている

きっとせかいをかえていくんだ

きみのだいちパワー

きみのパワー（イエイ）ぼくのパワー（イエイ）

みんなのパワーがあつまれば

きみのパワー（イエイ）ぼくのパワー（イエイ）

ほらせかいがうごきだしている

きっとせかいをかえていくんだ

きみのおひさまパワー

ぼくのだいちのパワー

1. さくら組（4 歳児） 体操劇「めっきらもっきら くるりん島」

運動大好きなびさいっこが遊んでいると、いきなり大きな風が吹き、へんてこ怪獣が住む「くるりん島」にやって来てしまいました！

そこで、スリル満点なことが大好きな、へんてこ怪獣と遊ぶことになったびさいっこ。高いところにのぼったり転がったりと、怖そうな遊びばかり!! びさいっこは恐れずにチャレンジできるかな?!

さくら組は年間通して体育遊びに力を入れています。さまざまな運動に挑戦する中で、できなかったことがどんどんできるようになってきています。そこで、失敗をこわがらない、失敗をプラスに考えられるような心が育ってほしいと願っています。

ひやひやしながらご覧下さい（笑）

2. ちゅりっぷ組（3 歳児）たんぽぽ組（2 歳児）

オペレッタ「20 匹のこぶたとおおかみ」

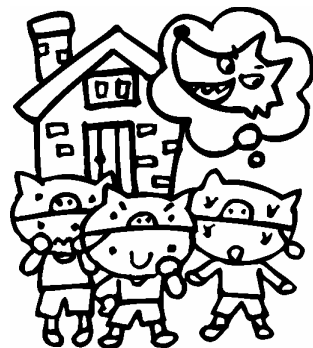
あるところに、20 匹の仲良しこぶたの兄弟がいました。

ある日、おかあさんぶたが言いました。「もう大きくなったんだから、自分たちでお家をつくって、暮らしなさい。」

そこで、一番上のこぶた達はわらの家、二番目のこぶた達は木の家、一番下のこぶた達はレンガの家を建てました。

するとそこへ、こぶた達を食べてしまおうと、おおかみがやってきましたよ。

さあ、どうなるかな…。



3. すみれ組（5歳児） 劇「そっくりのくりの木」

高い高いくりくり山のでっぺんに年寄りのくりの木が一本たっていました。

くりの木の根元にすんでいる子ぎつねのこんちゃん、わた毛を飛ばすたんぼぼさん、友だち大好きびさいっ子、そしてくりの実たちは、森で毎日たのしく過ごしていました。こんちゃんがくりの木をゆらすとくりの実が山を転がっていきます。ころころころ・・・

季節は、秋を過ぎて冬になりなした。みんなはくりの木が守ってくれるから、安心して眠ることが出来ました。

そして春・・・みんながねむい目をこすりながら目を覚ますと、「春の嵐」がくりくり山を襲い、くりの木は倒れてしまいました。しかしそこに待ち受けるフィナーレは・・・

年長すみれ組がそれぞれの役になりきって、ひとつの犠牲と自然の成り立ちを考える物語を演じます。

4. ちゅうりっぷ組

俳句・群読

子どもにも親しみやすい小林一茶の名句を群読いたします。

踊り「ながれ星」

♪ながれ星が チャチャチャ 夜の空で チャチャチャ
キラキラ光った 音がした チャチャチャ チャチャチャチャ
キラ～ン☆☆

と、頭・おへそ・おしりにお星さまがとんでいきますよ。

かわいくて、元気いっぱい子どもたちをお楽しみに！！

合奏「星空カーニバル」

すず・タンバリンのちゅうりっぷ組さん、マラカスのたんぼぼ組さん、「星空カーニバル」の歌に合わせて合奏いたします。



5. さくら組

俳句と詩の群読

小林一茶の俳句や「きんぎょのあぶく」(のろさかん)の詩を群読いたします。

合奏「崖の上のポニョ」

子どもたちの大好きな曲、「崖の上のポニョ」に合わせて演奏いたします。

タンバリン・ピアニカ・トライアングルに挑戦。がんばるポニョ。

踊り「ぼくのサイクリング」

上り坂、下り坂、そして動物さんのサイクリングはどんなのかな?!

へびさんのサイクリングに注目です!



6. すみれ組

踊り・和太鼓演奏

「ソイヤ!」の気合いあふれる大迫力の踊りで元気いっぱいに踊ります。

そして和太鼓は、佐名木知信さん(境港大漁太鼓荒神会)のご指導のもと、120パーセント全力で迫力満点の演奏をいたします。最後にはシンバルも交えて壮大なフィナーレとなります。

2008年のびさいフェスティバルの最後を締めくくる演目です。



美哉幼稚園は今年度80周年を迎えます

エンディング

♪にじ♪

にわのしゃべるが いちにちぬれて あめがあがって
くしゃみをひとつ
くもがながれて ひかりがさして みあげてみれば ららら
にじが にじが そらにかかって きみのきみの きぶんもはれて
きっとあしたは いいてんき きっとあしたは いいてんき

せんたくものが いちにちぬれて かぜにふかれて
くしゃみをひとつ
くもがながれて ひかりがさして みあげてみれば ららら
にじが にじが そらにかかって きみのきみの きぶんもはれて
きっとあしたは いいてんき きっとあしたは いいてんき

あのこのえんそく いちにちのびて なみだかわいて
くしゃみをひとつ
くもがながれて ひかりがさして みあげてみれば ららら
にじが にじが そらにかかって きみのきみの きぶんもはれて
きっとあしたは いいてんき きっとあしたは いいてんき

ホール内でのお願い

- ・ 演技中は私語をせずに鑑賞しましょう。
- ・ ホール内での飲食はできません。小さなお子様も同様です。